

# 県内のいぶりがっこが「エリアなかいち」に集結！ 半年間の店舗リレーが完走 くみあいピックinなかいち

本会では、令和3年9月から本年2月末までの半年間にわたって、コロナ禍による各種イベントの中止や県外販路の縮小、観光客数の減少等により、販売のチャンスが失われている県内中小製造業者を支援するため、秋田市のエリアなかいち「秋田銘品館」において、「くみあいピックinなかいち」を開催しました。

これは、県内10の組合・団体が1か月ごとのリレー形式でバトンをつなぎ、銘菓や伝統工芸品等の県産品を出品するイベントで、2月には、店舗リレーのアンカーとして、秋田県いぶりがっこ振興協議会が出店し、県内の生産者によって手間暇かけてつくられたいぶりがっこが展示・販売されました。

会場には、同協議会に加入している県内14社から35アイテムが集結し、固さや甘さ、燻製の度合いが異なる各社自慢のいぶりがっこが並べられました。

いぶりがっこは令和元年5月に、地域の特性を活かした特産品を知的財産として国が認定する「地理的表示保護制度（GI）」に登録されたことを契機に人気が高まっていますが、コロナ禍の影響で売上が落ち込んでおり、今回のイベントが貴重な販売の機会となりました。

9月からの半年間を振り返りますと、単価の低い食料品等のみならず、単価の高い伝統工芸品においても一定の



いぶりがっこの展示販売の様子

売上を確保することができ、出店した組合・団体の皆様の売上確保に貢献することができました。

また、今後の販売等に活かしてもらおうと、抽選で粗品をプレゼントする「お楽しみ企画」付きの来場者アンケートを毎月実施し、その結果を出店者と共有し、今後の商品開発につなげてもらうこととしています。また、月ごとにプレスリリースを行い、新聞社やテレビ局にも協力して頂くことで、効果的なPRに努めました。

本会では、くみあいピックのような中小企業が連携して取り組む事業を通じてコロナ禍終息後も積極的な支援事業を展開していくこととしています。



くみあいピックに出場いただいた組合や団体の皆様は以下のとおりです。

出場した組合及び団体	
9月	秋田県漆器工業協同組合 大館曲げわっぱ協同組合
10月	倶楽部スイーツ（大館市） 秋田県菓子工業組合
11月	秋田杉桶樽協同組合 秋田県稲庭うどん協同組合
12月	ORAeアキタファニチャー
1月	秋田県ハタハタ加工産業振興協議会 企業組合東由利特産物振興会
2月	秋田県いぶりがっこ振興協議会

※左の写真は下記の組合・団体の商品です。

上：秋田県菓子工業組合

中：秋田県稲庭うどん協同組合

下：企業組合東由利特産物振興会